

おむつマイスター交換会

2025年3月28日(金)
於 黒埼病院介護医療院3病棟

医療法人社団晴和会の各施設から認定を持つ職員が集まりました。活動内容を共有し今後の活動に活かすことを目的に、施設毎に日頃の取り組みを発表しました。

今回の参加施設は「黒埼病院」と「介護老人保健施設 晴和会田上園」。

◆おむつマイスターとは

おむつ等介護用品の製造販売の株式会社光洋による、排泄ケアを中心とした介護の基本知識・技術の習得についての認定資格(光洋マイスター)です。



黒埼病院の取り組み

- おむつの当て方の統一
研修でのマイスターのデモンストレーション、マニュアル(動画・書面)の作成
- 新入職員実技指導(光洋・排泄委員会と)

●スキルチェック

●巡回

施設内を巡回したことで職員から質問を受けたり、話をする機会を作ることができた。

●アドバイス

おむつの当て方、選定についてのアドバイスを行った。

田上園の取り組み

●新人職員指導、個別指導

●当て方に関する意識低下の予防(文書等)

●尿測

新規入所後や状態変化した入所者様を対象に、1週間の尿量測定を行った。

●個別指導・排泄チェック表の見直し

●保清ケアについての研修会

職員の、皮膚を清潔に保つ技術を確認、技術の統一も図った。

●リハビリパンツへの移行

自立へ向けた取り組みとして、おむつからリハビリパンツへの移行を進めた。



上所園の取り組み

- おむつ当て方指導
- 新入職員への実技指導
- おむつ選定のアドバイス
- 尿量測定・尿量に基づくパッドの見直し
- おむつ交換時間の変更

今後の目標

黒埼病院

マイスターが中心となり、チームで難しい事例を解決できる仕組みを作っていく。情報の窓口となって各部署の事例を共有し、解決していきたい。患者様・入所者様の排泄の特徴などの捉え方、おむつの当て方・選定に関する相談・指導を行ってきたい。

田上園

おむつからリハビリパンツへの移行を進め、自立支援とコスト削減を目指す。一方でマイスター以外の人材育成を行い、利用者様との関りを増やして課題解決に努める。

上所園

夜間のオムツ交換を減らすことで利用者様の安眠を確保する。排泄ケアのマニュアル見直し・作成、スキンケア勉強会の開催、おむつの当て方の職場全体研修と排泄ケア技術チェックの実施を考えている。

この後、日頃の活動の中で感じること、問題や悩みを話し合ったり質疑応答し合ったりと情報交換を行いました。

排泄の管理は健康管理の基本と言えます。

排泄の間隔と量を把握することは、適切なおむつの選定や適切なおむつ交換タイミングの判断材料となります。適切なタイミングでのおむつ交換は、利用者様の快適さのみならずおむつのコストを抑えることにも繋がります。またおむつの当て方やポジショニング(体の向きや体の位置を調整すること)、皮膚の保清は褥瘡を予防する上でも大変重要な技術です。

利用者様の生活の質向上と健康のため、今後もこのような取り組みを続け、さらに発展させていくことが期待されます。

今回の情報交換を活かし、これからも一層活躍してもらいたいですね！